

日野市 定例記者会見

令和4年5月31日 午前10時から
市役所4階 庁議室





令和4年第2回日野市議会定例会提出 補正予算(案)について

問い合わせ先 財政課
課長 宮本 ☎042-514-8076



令和4年第2回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (1) 補正予算額

(単位:千円)

会計区分	補正前	今回補正	補正後
一般会計(3号)	67,954,058	264,329	68,218,387
国民健康保険特別会計(1号)	16,705,478	264	16,705,742
土地区画整理事業特別会計	2,203,123	0	2,203,123
介護保険特別会計	15,632,109	0	15,632,109
後期高齢者医療特別会計	4,838,085	0	4,838,085
市立病院事業会計	10,422,919	0	10,422,919
下水道事業会計	6,046,233	0	6,046,233
合計	123,802,005	264,593	124,066,598



令和4年第2回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (2) 主な補正内容

会計区分	主な内容
一般会計	【新型コロナウイルス感染症対応経費】 <ul style="list-style-type: none">・ 自宅療養者への食料配送・ 保育園などの設備改修・ 公共施設小規模修繕委託の増額 など 【その他経費】 <ul style="list-style-type: none">・ 子宮頸がん予防ワクチン接種対応・ ウクライナ避難者支援 など
国民健康保険特別会計	<ul style="list-style-type: none">・ 退職被保険者等医療給付費分納付金
土地区画整理事業特別会計	<ul style="list-style-type: none">・ 今回補正なし
介護保険特別会計	<ul style="list-style-type: none">・ 今回補正なし
後期高齢者医療特別会計	<ul style="list-style-type: none">・ 今回補正なし
市立病院事業会計	<ul style="list-style-type: none">・ 今回補正なし
下水道事業会計	<ul style="list-style-type: none">・ 今回補正なし



令和4年第2回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 一般会計補正内容 (1) 歳入予算

(単位:千円)

予算科目	主な内容	今回補正
国庫支出金	①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 ②保育環境改善等事業 ほか	104,100
都支出金	①感染症対策のための改修整備等事業 ②医療保健政策区市町村包括補助事業 ③子供・長寿・居場所区市町村包括補助事業 ほか	66,904
寄附金	①指定寄附金(ウクライナ支援)	1,603
繰入金	①財政調整基金繰入金 ②新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金	88,722
諸収入	①一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成金 ②多文化共生のまちづくり促進事業助成金	3,000
合計		264,329



令和4年第2回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 一般会計補正内容 (2) 歳出予算

(単位:千円)

予算科目		コロナ対策	今回補正
総務	ウクライナ避難者支援		3,063
	本庁舎用新型コロナ対策用品購入	○	1,207
民生	民間保育園等コロナ対応施設改修補助	○	62,769
	公立保育園コロナ対応施設改修	○	18,000
	「個」と「個」をつなぐ居場所づくり事業		10,000
衛生	子宮頸がん予防ワクチン接種助成金		28,380
	自宅療養者食料支援	○	10,990
商工	中小規模事業者支援(小規模修繕委託の増額)	○	20,000
土木	日野中央公園バリアフリー化事業		12,714
消防	自主防災組織育成交付金		1,920
教育	学校施設新型コロナ対応修繕	○	20,911
	私立幼稚園コロナ対応施設改修補助	○	5,000
その他			69,375
合計			264,329

Topics

1.



ウクライナ避難者支援

諸力融合でウクライナをサポート



問い合わせ先 平和と人権課

課長 仲田 ☎042-584-2733

市民・団体による支援



義援金・寄附など 約**900**万円
 市民・団体からの支援申請 **44**件

支援の内容	件数
住居の提供	10件
物品の提供(日用品、食料など)	16件
サービスの提供(通訳、通信、飲食の提供など)	26件
その他	13件

※1件の申請に複数の支援申し出あり

行政による支援

- 市営住宅 **4**戸
- 生活一時金 **10**万円※
- 社会との**つながり**の確保※
- フードパントリーによる**食料**支援
- 通訳、就学援助、ひのっちなどによる**子育て**支援
- 保健師訪問などによる**健康**支援

訪問支援

→支援員と通訳員が買い物や手続きなどをサポート

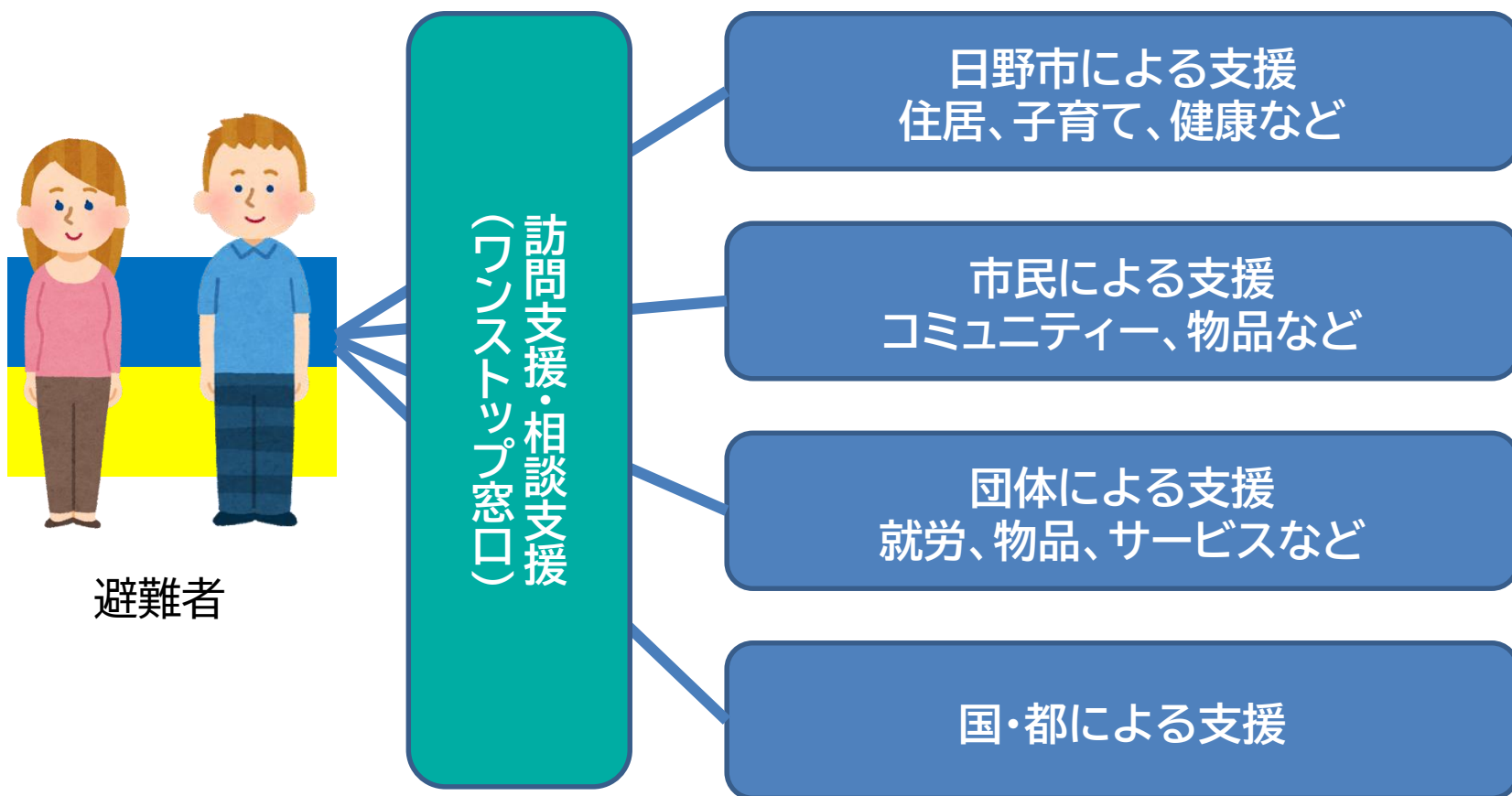
相談支援

→通訳員への電話相談

その他、避難者の**心のケア**に気を配りながら、ニーズを聞き取り、支援を行います。

※補正予算対応 306万3千円
(相談支援256万3千円 + 生活一時金50万円)

ウクライナ・ひのの暮らしサポートネットワーク





日野市に避難されてきた方

- 身寄りのある方 **2人**
- 窓口手続きの**同行支援**
- 市内外国人支援団体による日本語教室との**マッチング**
- 健康課保健師による**健康チェック**
- 日野市医師会との連携により市内**医療機関を**
紹介



1. ウクライナ避難者支援～諸力融合でウクライナをサポート

Our heart is always with you

日野市は
市民・団体と行政が
諸力融合で
ウクライナをサポートします

いつもあなたを想っています

Topics

2.



商業者同士の連携を支援 コロナ禍を支え合いで乗り越える

問い合わせ先 産業振興課

課長 中沢 ☎042-514-8437



日野市商業活性化連携支援補助金

→ 概要・目的

- 令和2年度開始
- 2以上の個店や商店会が連携して行うイベント事業や商品開発事業などの取り組みの費用を補助するもの
- 市内事業者のネットワーク構築・連携の深化や商業活動の活性化により、市内商業の持続的な発展を図ることを目的とする

→ 補助対象事業

● イベント開催事業

例: まちバル、マルシェ、スタンプラリー など

● 製品開発事業

例: 新商品開発、新サービス開発 など



2. 商業者同士の連携を支援

令和3年度の補助実績

- 商・農業者によるマルシェ事業の実施(4者連携)
- 地域商品券発行事業の実施(8者連携)
- 商業者によるマルシェ事業の実施(3者連携)



日野市商業活性化連携支援事業
まちづくり応援券2021

まちづくり市民フェアの会場でGETして
日野市のお店を応援するために使おう！！

まちづくり応援券 2021 **ひの** ¥200

【使用有効期限】2021年10月4日～2021年11月30日

まちづくり応援券2021とは まちの活性化を目的として発行する200円券です。
新型コロナウイルスによってさまざまな楽しみが失われた市民と、くらしを彩る
日野市内のお店を結び付けてまちに元気を取り戻す活動です。

応援券配布場所・配布日時

イオンモール多摩平の森2階 イベントスペース ※開店時間より17時45分～18時 ※平日10時から配布5分	日野市東部会館 住所：日野市日野1丁目21-1 ※開店時間より17時45分～18時 ※平日10時から配布5分	仲田の森聖光公園 住所：日野市日野6丁目1-74 ※開店時間より17時45分～18時 ※平日10時から配布5分
--	---	--

まちづくり応援券 2021 **ひの** ¥200

【使用有効期限】2021年10月4日～2021年11月30日

10月16日(土)
10:00～16:00
10月17日(日)
12:00～15:00

※本券は裏面記載の協賛店で使用できます。
※現金との引き換えはできません。
※店舗のご利用1人につき1枚使用可能

日野市商業活性化連携支援事業 連携体代表幹事
NPO法人市民サポートセンター 日野

81-6144 平日 9:30 から 18:30 まで



2. 商業者同士の連携を支援

→ 令和4年度予算増額と補助事業の見直し

- 200万円（当初予算100万円+増額補正100万円）
- コロナ禍の影響によって落ち込んでいる市内商業を活性化するため、意欲のある商業者などによる自発的な連携事業の実施件数が増加していることから、100万円を増額補正

→ 募集期間(予定)

- 令和4年7月～令和5年1月末(または予算到達まで)

Topics

3.



市立病院に患者総合支援室を開設 地域医療支援病院として組織体制を強化

問い合わせ先 市立病院患者総合支援室

室長 高橋 ☎042-581-2677 (代表)



3.市立病院に患者総合支援室を開設

開設の目的

- コロナ禍で再認識された公立病院の必要性を前提として、団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、国が方針としている地域のクリニック(かかりつけ医)との『**医療の機能分化と連携強化**』を進める。
- 市民へのより充実した医療サービスの提供と地域の関係機関(医療・介護・福祉など)への支援を充実し、**緊密な関係性を構築**する。



日野市における地域包括ケアシステムの中の一翼を担い、市民に信頼され選ばれる病院を目指す



地域医療支援病院の承認と組織改編

→ 経緯

- 「日野市立病院改革プラン」において地域医療支援病院の承認を目指すことを位置付け
- 令和4年3月31日、令和2年度に承認条件をクリアし、東京都から「地域医療支援病院」として承認
- 令和4年4月1日、患者サービスの向上、地域との連携強化を図るため組織改正を行い、患者総合支援室を開設

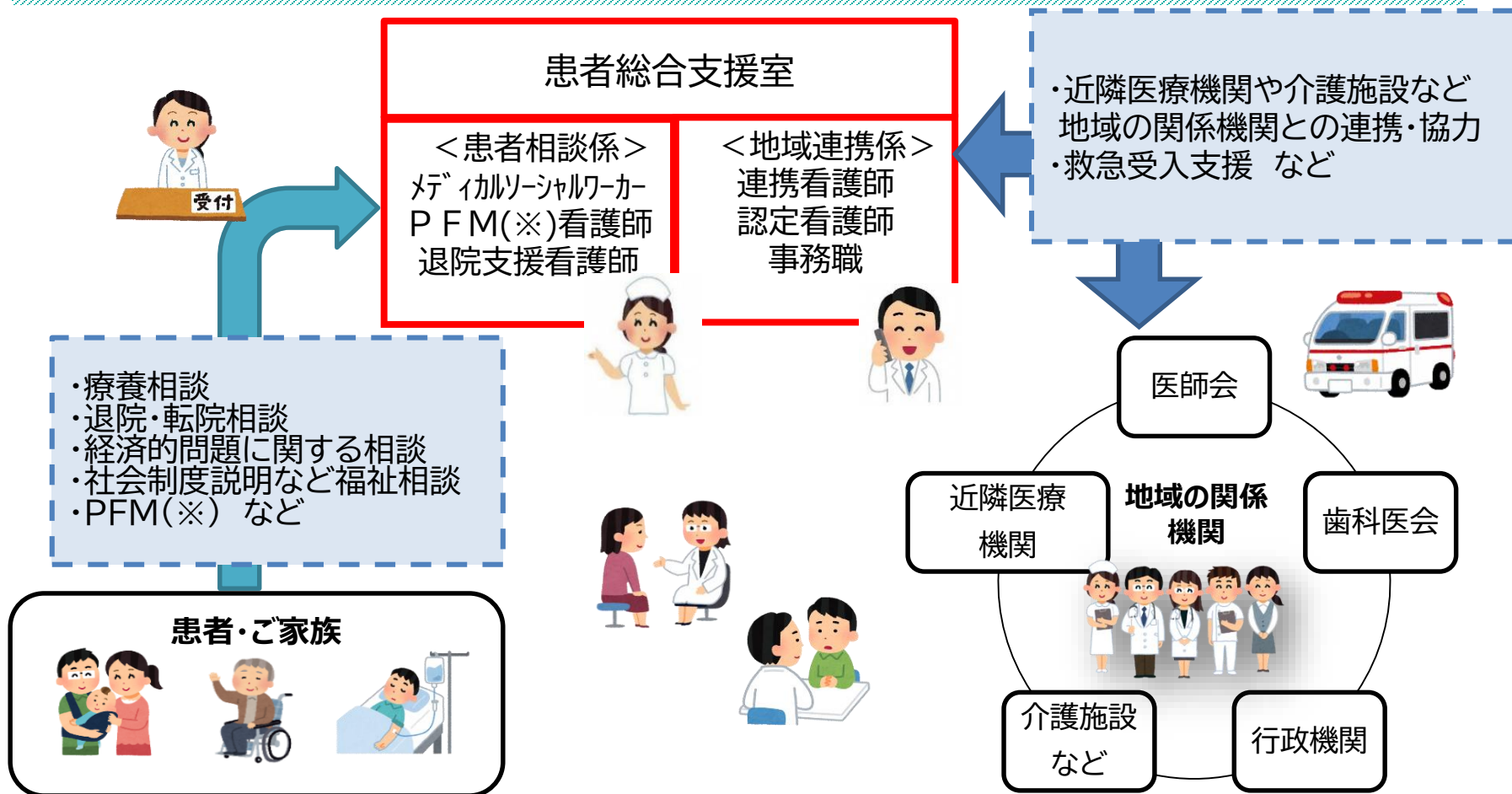
→ 患者総合支援室の取り組み

- 地域の皆さまが安心してより良い医療を受けられるよう、包括的な支援を提供するため多様な専門職で構成されるワンストップ窓口として開設
- 具体的には院内の「入退院や医療、介護、福祉に関する相談」「地域の関係機関との連携」などに関する業務を一本化
- 地域のクリニックや病院など院外組織との緊密な連携体制の構築による地域包括ケアシステムの中核を担う



3.市立病院に患者総合支援室を開設

業務イメージ



※ PFM(Patient Flow Management)...入院患者の情報を入院前に把握し、問題解決に早期に着手することを目的とする入退院の管理手法

日野市 定例記者会見

